

## 【委員会報告】

## 2024 年就職懇談会

企画委員長 西田高大(短 13 回生)

2024 年 6 月 1 日(土)に 4 年生を対象に恒例の就職懇談会が開催されました。

辻居賢一氏(短 15 回生)の司会進行のもと、まず私より就職懇談会の趣旨を説明させていただき、次に錦学友会会長(54 回生)から、学友会の歴史と活動について紹介していただきました。

今年度の先輩からの一言は、NEW FACE を含む大学卒業の 4 名の方にお願しました。

- 1.中西有里氏(市立奈良病院:大 11 回生):私の就職活動記:国家試験対策、ご自身の就職活動の経験談、市中病院の勤務形態 など
2. 平野駿太氏(大阪公立大学医学部附属病院:大 10 回生):大学院進学の良し悪し:大学院で学ぶこと、進学目的、受験方法などと、卒業すぐに修士課程に入学するメリットやデメリットなどの経験談 など
- 3.若林智哉氏(近畿健康管理センター:大 13 回生):健診の紹介:巡回健診用の検診車両の紹介や健診と病院勤務の違い、働きがい、どのような人が健診に向いているか など
- 4.杉本寛季氏(株式会社日本メディカルサービス:大 6 回生):企業で勤務するとはどのようなことか:業務である漏洩線量の測定や、施設の設計、それらに伴う遮蔽計算、自身の手掛けたものが形になることにやりがいがあるなどを講演していただきました。第 2 部は 2 題あり、

- 1.竹井 美佐希氏(みどりヶ丘病院:短 13 回生):お母さん技師さんからの情報提供:4 人の子供をもつお母さんとして、子育てしながら働く経験談や、産前・産後休業、育児休業についての詳細な説明
2. 黒田大悟氏(天理よろづ相談所病院:短 3 回生):採用する側からのアドバイス:管理職である副技師長の立場として施設見学の際の訪問の仕方、履歴書の書き方、採用試験対策についての立場としてのアドバイスで、最後に就職試験は「運と縁」と言う言葉を送っていただきました。講演では学生はメモをとり聞き入っていました。

講演会終了後、個別相談という形を例年通り採用し、今回新たな試みとして、学生から「就職希望地域の情報が欲しい」との要望もあり、近畿 5 支部の支部長と支部役員に相談員としてご参加いただき、各支部・職種ごとの 9 グループに分かれて、学生からの相談に対応していただきました。

なお、【若い世代の方に支部総会に参加していただくにはどうすべきか】が学友会としても課題と考えており、学生が支部長や役員を知り、就職後に支部総会などに参加するハードルが下がるのではないかと。また、この機会を介してご参加の相談員どうしでの縦や横のつながりを新たに築くことができ、今後学友会・支部の活動など積極的にご参加いただける機会になればとの思い(願い)を込めて企画しました。

お忙しいなかご出席いただきました講師・支部の皆様、相談員の方々、お世話いただいた大学の皆さま、学友会理事の皆様にご感謝申し上げます。



講師 錦 成郎(会長 54 回生)、黒田大悟(副会長 短 3 回生)、竹井 美佐希(短 13 回生)、杉本寛季(大 6 回生)、平野駿太(大 10 回生)、中西有里(大 11 回生)、若林智哉(大 13 回生)

支部長 池 和秀(京都 65 回生)、西関 剛(滋賀 65 回生)、待鳥尚子(奈良 短 6 回生)、神澤匡数(兵庫 短 7 回生)、高田春彦(大阪 短 8 回生) 相談員(支部役員含む) 大澤啓次(65 回生)、前原健吾(短 13 回生)、山添元士(短 13 回生)、西垣允貴(短 15 回生)、西久保 直嗣(短 15 回生)、八木允人(短 17 回生)、森山尚貴(短 17 回生)、榎本亮介(短 18 回生)、小森将樹(大 6 回生)、岩本大成(大 6 回生)、岩見 学(大 9 回生)、村主瀬成(大 9 回生)、岸本崇希(大 11 回生)、三好 光(大 12 回生)、盛武 花菜里(大 13 回生)、井上峻佑(大 13 回生)、阪本朱音(大 13 回生)、織田朝美(大 14 回生)、寺本笙馬(大 14 回生)、岡本拓馬(大 14 回生)、中村 さくら(大 14 回生) 世話人・理事・教職員 西田高大(企画委員長 短 13 回生)、野間和夫(短 2 回生)、杉山淳子(短 12 回生)、川口弘之(短 15 回生)、辻居賢一(短 15 回生)、山崎一樹(大 7 回生)、松尾 悟、遠山景子、中村泰典、霜村康平、本谷崇之、小山 博

以上